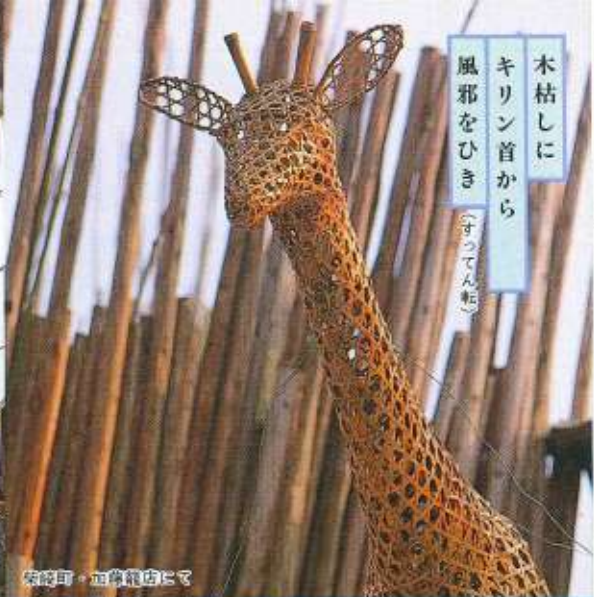
月刊
えくてびあん
立川と語ろう　立川に生きよう
12
〈EKUTEBIAN-VOL.5. DECEMBER. 1988-EKUTEBIAN〉
吉例ベスト立川人展88
会期■12月15日(木)～21日(水)
会場■朝日ギャラリー(ウィル9F)
まい　あーと
□油彩「おもちゃまんだら」
by 長崎美容子

クルクルと
鳥もうき世の
風まかせ
駅北口にて
万緑に
仰げば鳥の
卵ある
（水車）
昭和記念公園にて
街角のファンタジー
動物編
ほのぼのとした　この街をとおると
あたたかいものが　こころに満ちる
人々は笑顔で　語りあい
動物たちもまた　そのようにして
こころを　通わせて
木や草や花も　スタッカートで唱いだす
この街でなら　冬の凍てつく夜も
微笑んでいられるだろう
私は　この街が好きだ。
口に出て
言葉さびしも
寒雀
三中・校庭にて
木枯しに
キリン首から
風邪をひき
（すってん転）
初鶏が
富士を見せよと
叫びけり
（水車）
錦町・片山料理教室にて
土筆摘む
摘みつつゆけば
山羊がゐて
鈴の音で
目覚めてグット
〝モー〟ニング
西砂町・石屋さん宅にて
蜩や
この世のわれを
置き去りに
（南海子）
昭和記念公園にて
母の家へ
近道するや
初かわず
（清子）
富士見町・公園にて

写真にみる立川の鼓動

全国655市がある中で、市民の手によって市民を讃える催しをしているのは、立川市だけです。

すっかりお馴染みになった立川人展も、今年で第4回目。正直申しまして、この立川にはそんなに人材もいないだろうから一回か二回でやめとこうなどと考えていたのですが、なんのなんの、回を重ねる度ごとに立川人ますます冴えて、多摩の中心都市たるに充分の貫禄。市外からの反響も多い中、世評に惑わされることなく立川人展、マッシグラ！

小川吉之助さん
多摩川漁業組合立川支部長。廃れゆく投網の技をここにのこす。（錦町）

江口文代さん・**慶樹**くん▲
「母と子のよい歯コンクール」にて優秀な成績を収め1位に　（栄町）

バンド／ザ・ウエスト▼
"お声がかかればどこへでも。オールデイズナンバーをお届けする、ユニークなバンド（曙町）

浅井一寿さん▶
司会はこの人、催しといえば必ず顔を見せる名手（柴崎町）

立川人展

'88・12/15㈭〜21㈬

会場●朝日ギャラリー（ウィル9F）
AM11：00〜PM18：00（初日13時●最終日17時●）

北川冬彦さん▶
日本詩壇の重鎮・米寿の祝と合わせ『全詩集』刊行（若葉町）

守屋龍男さん▼
近郷の山々を歩きしたため、「多摩の低山」を出版　（富士見町）

一色亜矢子さん▲
珠算一級、みごと満点合格を果す　（富士見町）

伊勢丹自衛消防隊▼
自衛消防隊訓練審査会2年連続優勝の勇姉たち　（曙町）

◀**梅沢　孝**くん
世界少年サッカー日本代表に選ばれ、大役果し見事、優勝　（幸町）

藤田忠祐さん▲（柴崎町）
本業は写真店。手作り名機に夢を乗せ、大空に飛ばす、夢・飛行人。

- 守屋　龍男さん（低山思考家）
- 有野　雷太さん（砂川高校投手）
- 大場　健くん（わんぱく相撲）
- 鈴木麻理子さん（'88・ミス立川）
- 村社　満さん（運動器具・発明師）
- 高橋　義範くん（リトルシニア日本代表）
- 北川　冬彦さん（米寿・全詩集刊行）
- 信田　美帆さん（オリンピック体操）
- 浅井　一寿さん（立川・名司会者）
- 江口文代さん慶樹くん（よい歯コンクール1位）
- 小林　徹くん（100ｍ・全国5位）
- 山本　貴樹くん（よみうり写真・優秀賞）
- 藤田　忠祐さん（模型飛行機研究家）

- 一色亜矢子さん（珠算一級満点）
- 小川吉之助さん（投網漁師）
- 四戸　世紀さん（クラリネット奏者）
- 津野　剛司さん（ミュージシャン）
- 日活大通り商店会（カラフル歩道）
- ザ・ウエスト（遊演・オールデイズナンバー）
- 伊勢丹自衛消防隊（立川・審査会優勝）
- 鈴木　茂夫さん（自転車旅行家）
- 額　謙さん（プロ棋士）
- 砂川　敬子さん（シルクロードひとりたび）
- 五明みさ子さん（日本・新体操コーチ）
- 野村　梧童さん（尺八作家・演奏家）
- 梅沢　孝くん（世界少年サッカー日本代表）

漢字テスト35

空欄に一字挿入を試みよ。

手●乱
忙
一●来復

奏でて10年、立川管弦楽団

立川管弦楽団が創立10周年を迎えた。当初は団員勧誘や練習場確保に苦労したそうだ。現在団員は約90名、11月6日市民会館での演奏会ではマーラーの大曲を演奏。今後更に地元に根ざした活動を、と田中純団長は抱負を語る。

？立川クイズ

立川の南を流れる多摩川。その本流をずうっと溯ると、やがて奥多摩湖に行きつきます。さらに行くと…。何と湖から上は川の名前が変るのであります。

さて、その名前は？

【11月号の答】
①日原川②盆堀川③丹波川 ❸

筏が通るのに払うお金はいわば迷惑料。幕府許可の渡船場はそうでない所より料金が高く、"日野の渡し"の場合は13文。

真如苑だより

今年は真如苑の「除夜の鐘」をついてみませんか。市民の方々とご一緒に、なごやかな新年をと希っております。ご希望の方は大晦日、午後十時半までにおこしください。大勢さまの場合は、制限させて頂く場合がございますこと、ご了承ください。

●

師走。忙しいながらも活気があっていいものですね。でも心静かにゆく年を想う一時もよいかと…。お出かけ下さい。

■日時　12月19日㈪
　午後2時〜4時
■御本尊、真如宝物館をはじめとして映画など盛りだくさんの用意がしてございます。
■立川市民（成人）に限らせて頂きます。
■お申し込みは「えくてびあん・コンパニオン」（本誌を手渡してくれた人）へ。

漢字テスト・こたえ

手忙脚乱（しゅぼうきゃくらん）
手は忙しく、脚は乱れ、まさにてんてこ舞いの忙しさ。転じて、あわてるさま。

一陽来復（いちようらいふく）
陰が極まり陽が来る冬至の日。悪いことの後に善いことがめぐって来るたとえ。

表紙は語る

「この絵は初期のもので、主人が玩具の収集をしてましてね、だんだんに無くなっていく小さい頃の思い出や、なつかしさを描いてみました。

自分の気持が一枚の絵に表現出来た時は、やっぱりうれしい。いまは、"凧"を主に描いています」とは、二紀会同人の長崎美容子さん。

立川駅長列伝

⑫ ―「みどり会」にて―

中野　明

去る十月八日、立川駅南口の「望仙閣」にて、歴代立川駅長の同窓会ともいうべき"みどり会"が行われた。当日、出席されたのは21代高田文夫氏、23代植松豊氏、26代佐藤春近氏、28代世田千代松氏、34代矢野武雄氏、39代山内一夫氏、それに現役の志水駅長を加えた7名の他、各駅長就任時代の首席助役も加わりしばし時の経つのも忘れありし日の立川駅を偲び、話しに花が咲いた。歴代の立川駅長がズラリと並んだ光景は圧巻で、まさに歴史を感じさせる思いであった。

首都圏に拡がる
とみん銀行
暮らしに、ご事業にお役に立つよう努力しています。
とみん銀行

工房から

●"西高東低が続く"の季節の一報が届く今日このごろ。強風によって舞い上がる土を見ると、9月号に登場いただいた田中タマノさんの"赤っ風"の話を思い出します。大変な風です●先日、菊川園（柴崎町）のご主人より鳩のあったかい話を頂きました。「歩道の並木に、ちっちゃな鳩の子が寄りそっているよ」とのことでした。街がきれいに開発され、こんな動物たちが街のなかにとけこんでいったら、もっと素晴らしい街に、と、楽しみ多いこれからの南口です。●寒さに身を縮めているためか、いままで見えなかったものが見え、街が新鮮な感じ。"街角のファンタジー"もそのひとつ。自作の詩を、一句つくってみてはいかがです●飛石をふむ音一つ　えくてびあん

（編集）石塚敦美　小川知子　神山清子　勝川理　田中恵子　沼上麻里　牛沢正弘　原田悦子
（写真）天野武男　板橋一明　吉田義治　スタジオ269

月刊えくてびあん　第53号
昭和六十三年十二月一日発行
発行所　えくてびあん編集工房
東京都立川市柴崎町2・4・11
ファインビルディング3F
電話　〇四二五(28)〇〇八二
編集人　立井啓介
発行人　沖野嘉男
印刷所　㈱大廣社

えくてびあん あーとさろん

指揮者というのはエライ人なのです。できなきゃ怒鳴るし、ホントにオッカナイんです、が、それでもみんなシッカリついていくのは、やっぱりその変幻自在な10本の指の魔術に魅せられてるんでしょうね。

佐藤公孝氏

▲長年N響「第九」の合唱を指揮「みどりのコンサート」でおなじみ地域文化向上に尽す。（柏町）

志水　隆氏

▲杉並児童合唱団創立者。公演、TV出演、etc。超多忙を「子供達と楽しみながら」と。（若葉町）

郡司　博氏

▶三多摩「第九」育ての親。主宰するホールは地域音楽文化の拠点。（曙町）

▼ハンドベル指揮者として世界的活躍エコーハンドベルリンガーズを率いて7月にカーネギーホールで、この12月にはホワイトハウスで演奏を（上砂町）

児玉勝己氏